

quad'

取扱説明書・保証書

上部給水式スチーム加湿器

ERU MOIST CLEAR (エルモイスト クリア)

型番 QS562

もくじ

■ご使用の前に

安全上のご注意	1～2
各部の名称	3～4
使用上のご注意	4
設置について	5
安全装置について	5
水タンクに水を入れる	6

■使いかた

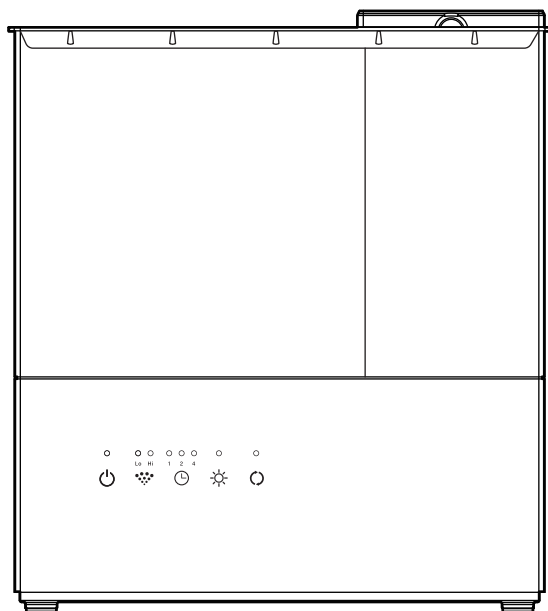
運転する/停止する	7
加湿量を切り替える	7
LEDライトを点灯する	7
オフタイマーを設定する	8
アロマの使い方	8

■お手入れ・保管

お手入れ	9～11
保管のしかた	11

■困ったときは

故障かな?と思ったら	12
仕様	13
アフターサービス	14
保証書	裏表紙



家庭用

日本国内専用 FOR USE IN JAPAN ONLY

このたびは本製品をお買い上げいただきありがとうございます。

●ご使用前にこの取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

●お読みになった後は、いつでも見られるように大切に保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

ご使用の前に必ずよくお読みのうえ、正しく使用してください。
人への危害や財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■図記号の説明 (具体的な内容は図記号の中や文章で示します)



必ず行うことを
示す記号です。



してはいけないこと
を示す記号です。



注意することを
示す記号です。



警告

誤った取扱いをすると、
死亡または重傷を負うおそれがある内容です。

電源プラグ・電源コードについて



電源プラグは根元まで確実に差し込む
ショートによる火災や感電の原因になります。



コンセントへの差し込みがゆるいときは
使用しない
火災・感電・やけどの原因になります。



家庭用100V電源(容量15A-1500W)を
使用する
異なる電圧での使用は、火災・発熱・故障
の原因になります。



延長コードやテーブルタップを使用しない
コンセントや電源コード、電源プラグが異
常発熱し、発火するおそれがあります。



・電源コードや電源プラグを乱暴に扱わない
・重いものをのせたり、挟み込んだりしない
・損傷したものは使用しない
火災・感電・故障の原因になります。



濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・けが・やけどの原因になります。



必ず運転を停止して電源プラグをコンセ
ントから抜いてからお手入れ・取り外し・
取り付けをする
感電やけがの原因になります。



電源プラグのホコリや汚れは拭き取る
湿気などで絶縁不良となり、ショート・感
電・火災の原因になります。



電源コードを束ねたまま使用しない
過熱による火災の原因になります。



電源コードを引っ張って本体を移動させない
電源コードが破損し、火災や感電の原因
になります。

設置・使用について



次のような場所では使用・保管しない
・屋外や水回り、浴室など湿気の多い場
所・水のかかる場所
・ホコリや粉じんが多い場所
・スプレー缶や引火性のもの、火気、暖房
器具の近く
・高温になる場所
火災・感電・故障の原因になります。



布やビニール袋などで本体を覆ったり、ふ
さいだま使用しない
過熱・火災の原因になります。



本体を水につけたり、水をかけたりしない
火災・感電・故障の原因になります。



ストーブやガスコンロなどの燃焼器具に
向けて使用しない
不完全燃焼や炎の飛散などが起き、一酸
化炭素中毒や火災の原因になります。



本体の隙間や開口部にピンや針金などの
異物、指などを入れない
感電・やけど・けがの原因になります。



異常や故障のときは、直ちに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜く
火災・感電・発煙のおそれがあります。

《異常の例》

・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
・電源コード、電源プラグが異常に熱い。
・運転中に異常な音やニオイがする。異常があると思われる場合はお買い上げの販売店またはク
ワックスカスタマーサポートまでご相談ください。



警告

誤った取扱いをすると、
死亡または重傷を負うおそれがある内容です。



包装用ポリ袋は子どもの手の届かない
場所に保管する
誤ってかぶったり、首に巻き付いたりすると、窒息による死亡の原因になります。



分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。修理については、お買い上げの販売店またはクワズカスタマーサポートまでご相談ください。



注意

誤った取扱いをすると、けがをしたり
財産の損害が発生するおそれがある内容です。

電源プラグ・電源コードについて



電源コードをコンセントから抜くときは
コードを引っ張らず、プラグを持って抜く
電源コードが破損し、火災や感電の原因
になります。



使用時以外、長時間使用しないときは、
電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による
火災・感電の原因になります。

設置・使用について



・業務用として使用しない
・運転中に電源プラグを抜かない
負担がかかり、故障の原因になります。



製品の上に物を置いたり、乗ったり、体重
をかけたりしない
けがや故障の原因になります。



・子どもなど取り扱いに慣れない方だけで
使わせたり、ベッドの近くで使用しない
・乳幼児やペットが触れる場所に保管しない
感電、やけど、けがの原因になります。



・本体を移動するときは運転を停止し、電
源プラグをコンセントから抜く
・障害物がなく、水平で安定した場所で
使用する
けがや故障の原因になります。



落下させたり、強い衝撃を与えない
本体の故障による火災・感電やガラスの
破損によるけがの原因になります。



長時間使用しない場合は、水タンクに残
った水を捨てる
菌やカビが繁殖し、異臭の原因になります。



テレビ・パソコン・オーディオ機器などの
近くで使用しない
雑音が入ることがあります。



水が入っていない状態で運転しない
故障の原因になります。



・運転中または運転停止直後は、スチーム
や蒸気口の周囲に顔を近づけたり蒸気
口や本体などの高温部に触ったりしない
・スチームを故意に吸入しない
やけどの原因になります。



凍結のおそれがあるときは、水タンクの
水を捨てる
故障の原因になります。



スチームが家具や壁、電気製品などに直
接あたる場所で使用しない
変形・変色・故障の原因になります。



本体内の水が凍っている場合は使用しない
故障・破損の原因になります。



薬品などの周囲で使用しない
本体が劣化し、破損するおそれがあります。

ご使用の前に

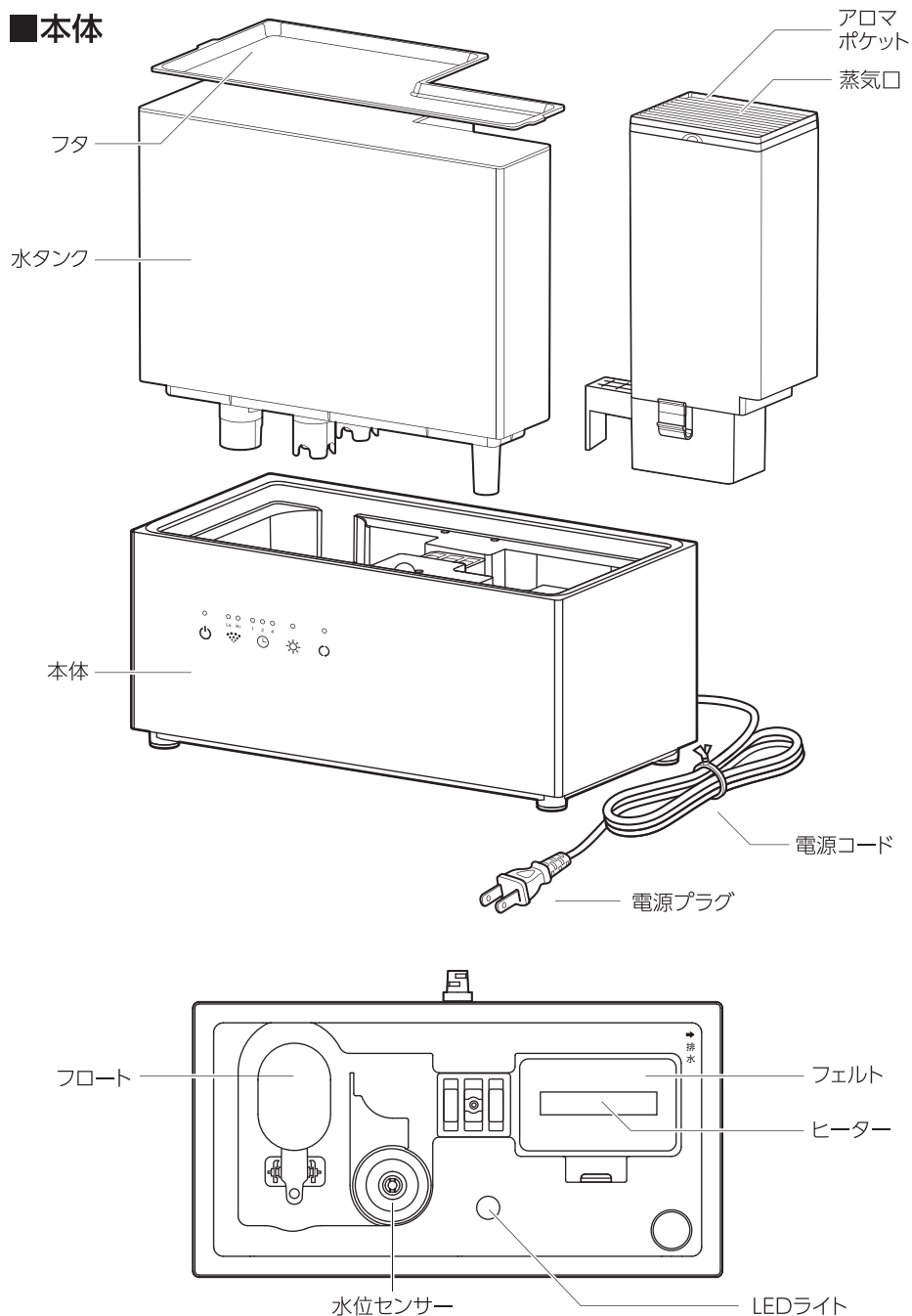
使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

各部の名称

■本体



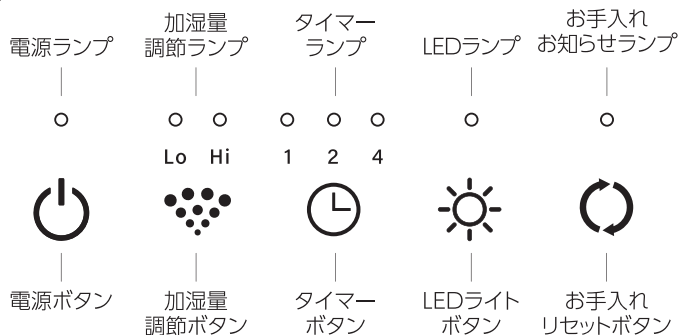
ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

■操作部



付属品

■取扱説明書(本書)

取扱説明書
(保証書付き)

■フェルト×2

使用上のご注意

■使用環境

- 外出時等の無人での運転を避け、万一のために目の届くところで運転を行ってください。
- 室温が低いと床ぬれや結露がおこりやすくなります。室温は5℃～35℃で使用し、こまめに電源をON/OFFしたり、室温を上げたりしてください。
- 下記の状況で使用する際は、過加湿による床や家具の濡れに注意し、濡れているときは定期的に拭き取るなどしてください。

※水がこぼれたまま放置すると、床や家具を傷めるおそれがあります。

- ・室内の温度が低い状態や、湿度が高い状態での使用
- ・室温の低い窓際での使用
- ・低い台の上や直接床に置いての使用
- ・狭い場所や閉め切った場所での使用

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

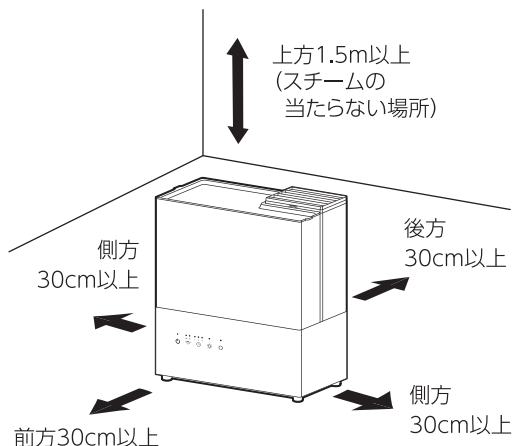
設置について



警告

- ・毛足の長いカーペットやじゅうたん、布団の上などに設置しない
- ・ホットカーペットなど、電気製品の上に設置しない

- 障害物がなく、水平な場所に設置してください。
- ご使用前に本体に貼り付けてあるPOPシールをはがしてください。
- 長期間同じ場所で使用すると、白い粉が付着したり、材質によっては変形・変色したりする場合がありますのでご注意ください。



安全装置について

■空焚き防止機能

水がなくなると自動で運転を停止します。再開する際は水タンクに給水してから再度電源ボタンを押してください。

■温度ヒューズ

異常な高温を検知すると永久的に通電を停止します。

水タンクに水を入れる

⚠ 注意

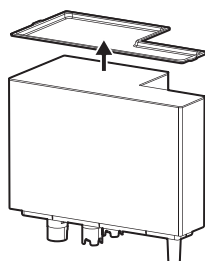
・必ず常温の水道水(飲用)を使用する
ミネラルウォーターやアルカリイオン水、浄水器の水、井戸水などは絶対に使用しないでください。
カビや雑菌が繁殖しやすくなります。40℃以上のお湯やアロマウォーター、アロマオイル、化学薬品の入った水などは、本体の変形や故障の原因になります。

・蒸気口から給水しない
動作不良・水漏れ・故障の原因になります。

・必ず運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜いてから給水をする

・本体を水につけたり、水をかけたりしない
火災・感電・故障の原因になります。

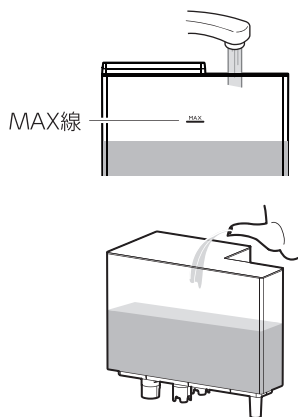
1 フタを取り外します。



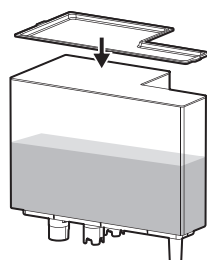
2 常温の水道水を水タンクに入れます。

水タンクを取り外して水を入れることもできます。

※水の量は水位表示の「MAX」以上入れないでください。ふきこぼれや、水漏れ、故障の原因になります。



3 水タンクのフタを取り付けます。



ご使用の前に

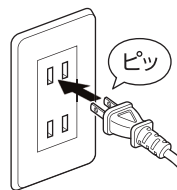
使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

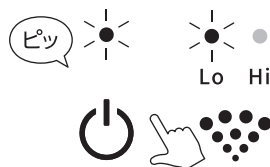
運転する/停止する

- 1** 電源プラグをコンセントに差し込みます。
待機中になります。



- 2** 「電源ボタン」を押します。

「電源ランプ」が点灯し、「Lo (弱)」で運転を開始します。
※水タンク内の水が沸騰するとスチームが出始めます。



- 3** 停止する場合は、再度「電源ボタン」を押します。

※次回ご使用時は、停止したときの設定で運転を開始します。
(電源プラグを抜くとリセットされます。)

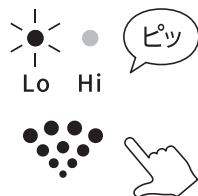
■水タンクの水が少なくなったら

水タンクの水が少なくなると、水位センサーが水を検知できなくなります。
「電源ランプ」が赤く点灯してブザーが鳴り、自動で電源がOFFになります。

加湿量を切り替える

「加湿量調節ボタン」を押します。

「加湿量ランプ」が点灯します。
ボタンを押すたびに「Lo (弱)」→「Hi (強)」の順で
加湿量が切り替わります。

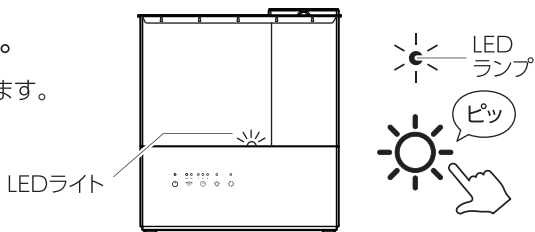


LEDライトを点灯する

「LEDライトボタン」を押します。

「LEDランプ」と「LEDライト」が点灯します。

※水タンクを持ち上げると
LEDライトは消灯します。



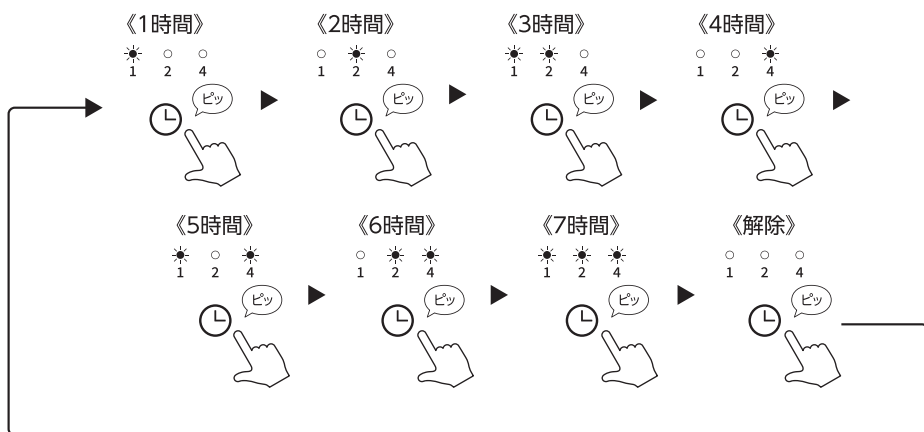
オフタイマーを設定する

1 電源オン時に、本体の「タイマーボタン」を押します。

ボタンを押すたびに設定時間が切り替わり、タイマーランプが点灯します。1～7時間の範囲で1時間ごとに設定ができます。



2 解除する場合は、タイマーランプが消灯するまでタイマーボタンを押します。

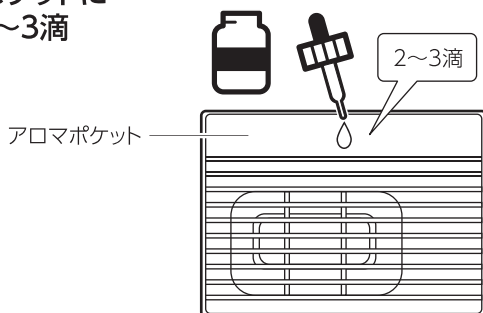


アロマの使い方

⚠ 注意

- ・水タンクに直接アロマオイルやアロマウオーターを入れたり、吹出口に注いだりしない製品の変形や故障の原因になります。
- ・本体や水タンクなどにアロマオイルやアロマウオーターが付着しないよう注意する樹脂が溶けたり、変色・変形したりするおそれがあります。

1 本体蒸気口付近のアロマポケットにお好みのアロマオイルを2～3滴垂らします。



ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

お手入れ

汚れが付いたままで使用を続けると、過熱や故障の原因になります。
汚れの状態を見て、定期的にお手入れをしてください。



警告

必ず運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてからお手入れをする

本体を水につけたり、水をかけたりしない
火災・感電・故障の原因になります。



注意

お手入れには台所用中性洗剤を使用する
塩素系・アルカリ系の洗剤や、シンナー・ベンジン・アルコールなどは使用しないでください。

お手入れお知らせランプは累計約60時間の稼働で赤く点灯します。
お手入れお知らせランプが点灯したらお手入れを行なってください。
消灯するにはお手入れリセットボタンを約2秒以上長押ししてください。



2秒以上
長押し



■外側のお手入れ(2週間に1回以上)

柔らかい乾いた布でホコリや汚れを取り除きます。

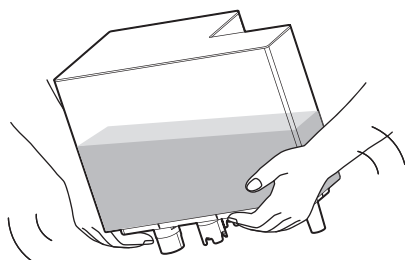
※汚れがひどい場合は、薄めた台所用中性洗剤を浸して固くしぼった
布で汚れを拭き取り、最後に乾拭きをします。

■水タンクのお手入れ(週1回以上)

水タンクに少量の水を入れ、軽く振り洗いし、
排水します。

※汚れがひどい場合は、薄めた台所用中性
洗剤を使用してください。

※洗剤が残らないよう、しっかりすすいでく
ださい。



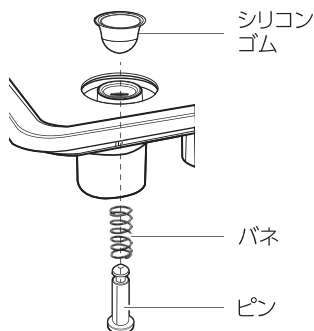
■給水弁の取り外し方、取り付け方

ピン部分を下から支えながらシリコンゴムを上引っ張って
取り外し、バネとピンは下から抜いてください。

取り付ける際はバネとピンを図のように下から差しこみ、
上からシリコンゴムをピンの先端に挿入してください。

ゴミや汚れが付着すると、水がもれる可能性があります。
定期的にお手入れをしてください。

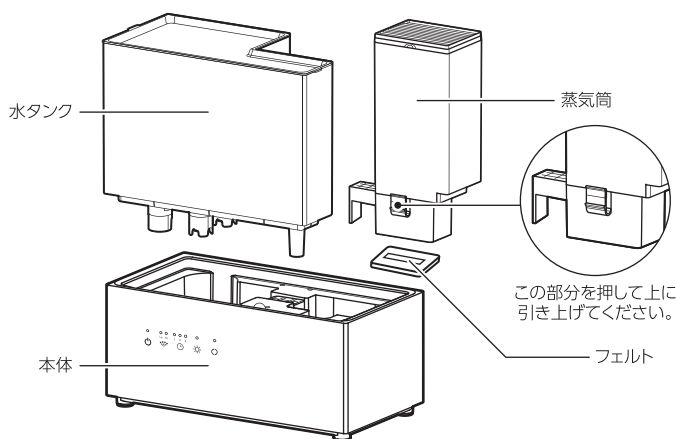
※取り外した部品は、無くさないように注意してください。



■本体内部(水そう部)のお手入れ(週1回以上)

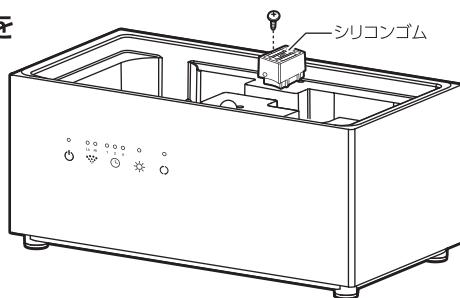
本製品を長く使用していると、水そう部に汚れや白い粉が付着します。水道水に含まれるミネラル分やカルキ、銲物成分などが結晶として現れるもので加湿性能の低下や故障の原因になりますので、定期的にお手入れを行なってください。

1 本体から水タンク、蒸気筒、フェルトを外します。



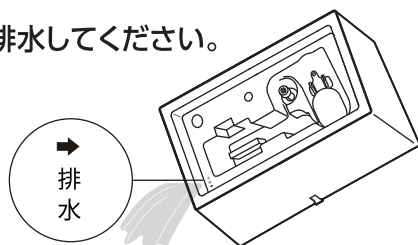
2 ネジを取り外してシリコンゴムを取り外します。

シリコンゴムは水洗いが可能です。



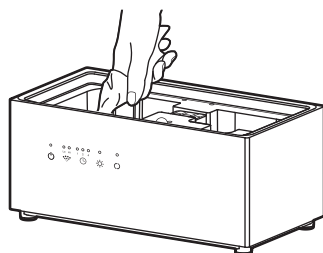
3 水タンクと、本体(水そう部)の水を排水してください。

- ※排水時は操作部や吸気口、吹出口に水がかからないように注意してください。本体内に水が入ると故障の原因になります。
- ※本体水そう部の「→排水」の箇所から排水を行なってください。



4 水タンクと、本体(水そう部)の汚れや水アカを取り除きます。

- ※汚れが落ちにくい場合は、市販のブラシなどを使用して取り除いてください。



保管のしかた

お手入れのあとは水分をよく拭き取り、陰干しをして十分に乾かしてください。

※湿ったまま保管すると、カビの発生・異臭・故障の原因になります。

お買い上げ時の箱に入れるかポリ袋などで包み、直射日光や湿気を避けて保管してください。

故障かな?と思ったら

お問い合わせや修理をご依頼の前に、下記項目をご確認ください。

こんなとき	もしかしたら	対処方法
運転しない	電源が入っていない。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。 「電源ボタン」を押してください。
	内部温度が上がり、安全装置が働いている。	しばらく待って、本体が冷めてから、再度運転をしてください。
	内部温度が異常に上がり、温度ヒューズが作動して回路が遮断されている。	運転を再開することができません。クワッツカスタマーサポートまでご連絡ください。
運転が停止した	本体内部(水そう部)の水が少なくなった。	給水してください。(→P.6「水タンクに水を入れる」)
スチームがでない	運転開始直後のため。	本体内部(水そう部)の水が沸騰するとスチームが出始めます。
	本体内部(水そう部)に水が行き渡っていない。	給水弁を下から軽く押し、動かし確認してください。
スチームの量が少ない	加湿量が「Lo(弱)」になっている。	「加湿量調節ボタン」を押して、加湿量を「Hi(強)」にしてください。
	ヒーター部が汚れている。	お手入れをしてください。 (→P.9～11「お手入れ」)
異臭がする	水タンク・ヒーター部が汚れている。	お手入れをしたあと、新しい水道水を入れてください。(→P.9～11「お手入れ」)
湿度が上がらない	適用床面積を超えた部屋で使用している。	適用床面積内でご使用ください。
	部屋の窓やドアが開いている。	窓やドアを閉めてお使いください。
本体の周囲に白い粉が付着する	長期間、同じ場所で使用している。	白い粉は水道水に含まれるミネラル成分です。(人体に影響はありません。)
	お手入れをしないで使用している。	お手入れをしてください。(→P.9～11「お手入れ」)
水がもれる	給水弁が汚れている。ゴミが付着している。	「使いかた」のお手入れに従ってお手入れをしてください。

※上記の点検を行っても異常がある場合は、クワッツカスタマーサポートまでご連絡ください。

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

仕様

本体サイズ／重量	約 幅26.5×奥行13.5×高さ29.5cm／約1.8kg
材質	PP、AS
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	強:240W、弱:130W
加湿方式	スチーム式
加湿量	強:約250ml/h、弱:約100ml/h
加湿量調節	2段階調節(強／弱)
水タンク容量	3.5L
連続運転時間	約13～34時間
適用床面積(目安)	木造住宅(和室):4畳／プレハブ住宅(洋室):7畳
機能	LEDライト、お手入れお知らせランプ(赤点灯)、アロマ対応
安全装置	温度ヒューズ、空焚き防止機能
コード長	約1.5m
1時間あたりの電気代	約7.5円 (強:240W運転時) ※31円/1kWhで算出

※仕様、外観、付属品などは改良のため予告なく変更することがあります。

長年ご使用の製品は必ず点検を行なってください

このような
症状は
ありませんか？

- 電源を入れても運転しない
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 焦げ臭いニオイがする
- 電源コードが折れ曲がったり破損している・異常に熱い
- その他の異常や故障がある

➡ 事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店またはクワッツカスタマーサポートまでご連絡ください。

アフターサービス

■保証期間はご購入日より1年間です

保証期間中に修理・交換を依頼する場合は、製品と保証書をお買い上げ店にご持参、ご提示のうえご相談ください。保証書に記載されている保証規定に基づき修理または交換のご案内をいたします。

■保証期間経過後の修理・交換

クワッツカスタマーサポートまでご連絡ください。お客様のご要望により有料で修理・交換のご案内をいたします。(送料はお客様負担です)

■クワッツカスタマーサポート

お電話での
お問い合わせ

0570-00-8897

10:00~12:00、13:00~16:00

(土日祝、弊社休業日を除く)

※通話料はお客様負担です。

※時間帯により電話がつながりにくい場合があります。

あらかじめご了承ください。

メールでの
お問い合わせ

support@quads.co.jp

LINEでの
お問い合わせ



※電話番号、受付時間などについては、変更になることがあります。

お問い合わせの際は下記の内容をご確認ください。

①型番 ②製品名 ③ご購入日 ④ご購入店名 ⑤お問い合わせ内容

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは